

平成28年度採択課題 一覧

H29.2.1更新

(1)先端医療研究開発共同研究領域 (12課題)

年度	IDNo.	領域	申請者	職名	申請機関	受入教員	職名	課題名	研究組織(所属機関、職名) ※敬称省略、順不同
2016	1002	1	小笠原 一誠	理事	滋賀医科大学	釣田 義一郎	講師	難治がんに対する複合的がんワクチン療法と個別化医療の開発研究	小笠原一誠(滋賀医科大学、理事)、藤山佳秀(滋賀医科大学、名誉教授)、醍醐弥太郎(同、教授)、寺本晃治(同、特任講師)、Phung Manh Thang(同、客員助教)、中村 正子(同、大学院生)、釣田義一郎(本所、講師)、湯地晃一郎(同、特任准教授)、安井寛(同、特任准教授)、高野淳(同、特任講師)
2016	1003	1	加藤 幸成	教授	東北大学大学院	田原 秀晃	教授	がん特異的抗体(CasMab)の標的化改変ヘルペスウイルスベクターへの応用	加藤幸成(東北大学、教授)、田原秀晃(本所、教授)、内田宏昭(同、講師)
2016	1004	1	奥山 隆平	教授	信州大学	藤堂 具紀	教授	IL-12発現型がん治療ウイルスを用いた悪性黒色腫のウイルス免疫療法開発	奥山隆平(信州大学、教授)、古賀弘志(同、助教)、松本和彦(同、准教授)、五十嵐隆(同、教授)、藤堂具紀(本所、教授)、稲生靖(同、准教授)、田中実(同、特任准教授)
2016	1005	1	海堀 昌樹	准教授	関西医科大学	藤堂 具紀	教授	ヒト肝細胞がんに対する増殖型遺伝子組換えウイルスを用いた新治療法の開発研究	海堀昌樹(関西医科大学、准教授)、中竹利知(同、病院助教)、中村有佑(同、大学院生)、松島英之(同、大学院生)、坂口達馬(同、大学院生)、奥村忠芳(同、非常勤講師)、藤堂具紀(本所、教授)
2016	1007	1	山崎 奈穂	上級研究員	国立国際医療研究センター	山崎 聡	助教	Lnk Sh2b3発現抑制を利用した新規ヒト造血幹細胞移植法の開発	山崎奈穂(国立国際医療研究センター、上級研究員)、山崎聡(本所、助教)
2016	1008	1	門脇 則光	教授	香川大学	藤堂 具紀	教授	造血管腫瘍に対するHSV-1ウイルス療法の開発	門脇則光(香川大学、教授)、北脇年雄(京都大学、助教)、川瀬有美(同、大学院生)、石野亮(同、大学院生)、藤堂具紀(本所、教授)、稲生靖(同、准教授)
2016	1009	1	藤木 稔	教授	大分大学	藤堂 具紀	教授	悪性髄膜腫を始めとした非グリオーマ性悪性脳腫瘍における第三世代がん治療用単純ヘルペスウイルスの治療効果の検討	藤木稔(大分大学、教授)、札幌博貴(同、大学院生)、榎井泰朋(同、助教)、大西晃平(同、特任助教)、井上亮(同、教授)、藤堂具紀(本所、教授)
2016	1010	1	大橋 十也	センター長	東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター	大津 真	准教授	ムコ多糖症II型の造血幹細胞を標的とした遺伝子治療の前臨床試験	大橋十也(東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター、センター長)、小林博司(同、准教授)、嶋田洋太(同、助教)、樋口孝(同、助教)、和田美穂(同、大学院生)、大津真(本所、准教授)
2016	1011	1	上久保 靖彦	准教授	京都大学大学院	北村 俊雄	教授	p53ミューテーション陽性腫瘍根絶を目指した人工アポトーシス誘導転写因子の開発	上久保靖彦(京都大学、准教授)、足立壮一(同、教授)、森田剣(同、博士研究員)、松尾明彦(同、修士大学院生)、中谷哲章(同、修士大学院生)、矢野礼佳(同、修士大学院生)、山田桂実(同、修士大学院生)、前田信太郎(同、修士大学院生)、光田吉秀(同、修士大学院生)、鈴木健聖(同、修士大学院生)、北村俊雄(本所、教授)
2016	1012	1	須藤 和寛	協力研究員	理化学研究所	中内 啓光	教授	異なるドナーに由来する臍帯血造血幹細胞の性状の比較解析	須藤和寛(理化学研究所、協力研究員)、中内啓光(本所、教授)
2016	1013	1	古郷 幹彦	教授	大阪大学大学院	藤堂 具紀	教授	進行口腔扁平上皮癌に対する第三世代がん治療用単純ヘルペスウイルスI型を用いたウイルス療法の効果の検討	古郷幹彦(大阪大学、教授)、内橋俊大(同、医員)、須河内昭成(同、大学院生)、相川友直(同、講師)、宮川和晃(同、医員)、中原寛和(同、招聘教員)、藤堂具紀(本所、教授)
2016	1015	1	福田 隆浩	科長	国立がん研究センター中央病院	東條 有伸	教授	成人T細胞白血病リンパ腫(ATL)に対する化学療法・同種造血幹細胞移植の治療効果に関する新規評価法の開発	福田隆浩(国立がん研究センター中央病院、科長)、藤重夫(同、医員)、田野崎隆二(同、科長)、井上明威(熊本大学、医師)、東條有伸(本所、教授)、内丸薫(同、准教授)

(2)ゲノム・がん・疾患システム共同研究領域 (26課題)

年度	IDNo.	領域	申請者	職名	申請機関	受入教員	職名	課題名	研究組織(所属機関、職名) ※敬称省略、順不同
2016	2001	2	越川 直彦	部長	神奈川県立がんセンター 臨床研究所	尾山 大明	准教授	細胞表層プロテオミクスによるがん悪性化機構の解明	越川直彦(神奈川県立がんセンター、部長)、菊地慶司(同、主任研究員)、峰岸知子(同、研究員)、宮城洋平(同、部長)、尾山大明(本所、准教授)、秦裕子(同、技術専門員)
2016	2003	2	前田 大地	准教授	秋田大学大学院	村上 善則	教授	子宮頸部胃型腺癌の発生と進展に関するゲノム病理学的研究	前田大地(秋田大学、准教授)、村上善則(本所、教授)、松原大祐(同、客員准教授)、種井善一(同、特任研究員)

2016	2004	2	大木 理恵子	主任 研究員	国立がん研究センター研究所	市瀬 広武	講師	神経内分泌腫瘍(NET)のがん抑制遺伝子PHLDA3欠損マウス作製によるNET発症メカニズムの解明	大木理恵子(国立がん研究センター研究所、主任研究員)、市瀬広武(本所、講師)
2016	2005	2	西川 喜代孝	教授	同志社大学	井上 純一郎	教授	サブタイプ特異的Ca <sup>2+</sup> /カルモデリン依存性プロテインキナーゼ阻害薬の開発と骨粗鬆症治療への応用	西川喜代孝(同志社大学、教授)、井上純一郎(本所、教授)
2016	2006	2	藤井 智明	専任 研究員	(公)佐々木研究所 附属佐々木研究所	渡邊 すみ子	特任教授	ゼブラフィッシュをモデルとした網膜色素変性症の病態および視細胞変性の分子機構の解明	藤井智明(佐々木研究所附属佐々木研究所、専任研究員)、関谷剛男(同、所長)、渡辺すみ子(本所、特任教授)
2016	2007	2	藤澤 聡郎	講師	東京医療保健大学	加藤 直也	准教授	IL-13Rα2を標的とした膵臓癌転移抑制と生命予後の延長	藤澤聡郎(東京医療保健大学、講師)、松橋信行(NTT東日本関東病院、部長)、加藤直也(本所、准教授)
2016	2008	2	村上 昌	教授	順天堂大学	渡邊 すみ子	特任教授	Leber先天盲にて見だされたNMNAT1の遺伝子変異の視細胞変性分子基盤の解析	村上昌(順天堂大学、教授)、宍道紘一郎(同、大学院生)、渡辺すみ子(本所、特任教授)、岩川外史郎(同、特任研究員)
2016	2009	2	出口 敦子	助教	東京女子医科大学	三宅 健介	教授	Toll様受容体依存性転移前ニッチ形成における免疫応答の作用機序の解明	出口敦子(東京女子医科大学、助教)、丸義朗(同、教授)、三宅健介(本所、教授)、谷村奈津子(同、特別研究員)
2016	2010	2	高橋 明格	研究員	沖縄科学技術大学院大学	斎藤 泉	教授	肝臓疾患・恒常性維持におけるmRNA分解機構の意義	高橋明格(沖縄科学技術大学院大学、研究員)、鈴木亨(同、グループリーダー)、斎藤泉(本所、教授)
2016	2011	2	木下 英司	准教授	広島大学大学院	武川 睦寛	教授	癌に由来するMEK遺伝子変異体の異常リン酸化の機能解析および病理学的意義の解明	木下英司(広島大学、准教授)、木下恵美子(同、助教)、武川睦寛(本所、教授)、久保田裕二(同、助教)
2016	2012	2	河村 由紀	室長	国立国際医療研究センター研究所	古川 洋一	教授	腹膜偽粘液腫の分子病態解析	河村由紀(国立国際医療研究センター研究所、室長)、古川洋一(本所、教授)
2016	2013	2	徳永 暁憲	室長	国立長寿医療研究センター	吉田 進昭	教授	インスリン様シグナルを介した糖尿病随伴認知機能障害の発症機序の解明	徳永暁憲(国立長寿医療研究センター、室長)、田口明子(同、部長)、山本耕裕(同、流動研究員)、柏田舞波(同、技術補佐員)、吉田進昭(本所、教授)
2016	2014	2	藤田 美歌子	准教授	熊本大学	井上 純一郎	教授	TRAF6の機能を特異的に阻害する低分子化合物の開発	藤田美歌子(熊本大学、准教授)、大塚雅巳(同、教授)、モハメド オスマン ラドワン(同、大学院生)、井上純一郎(本所、教授)
2016	2016	2	末次 志郎	教授	奈良先端科学技術大学院大学	村上 善則	教授	細胞の突起形成に関わる遺伝子のがん形成における役割	末次志郎(奈良先端科学技術大学院大学、教授)、塙京子(同、助教)、村上善則(本所、教授)、松原大祐(同、客員准教授)、種井善一(同、特任研究員)
2016	2017	2	辻田 実加	准教授	新潟大学脳研究所	真鍋 俊也	教授	モデルマウスを用いたVWM型白質脳症の新規治療薬の探索	辻田実加(新潟大学、准教授)、真鍋俊也(本所、教授)、城山優治(同、助教)
2016	2018	2	本村 政勝	教授	長崎総合科学大学	山梨 裕司	教授	筋無力症の発症機構の解明と治療手法の開発	本村政勝(長崎総合科学大学、教授)、白石裕一(長崎大学病院、講師)、山梨裕司(本所、教授)
2016	2019	2	飯村 忠浩	教授	愛媛大学学術支援センター	村上 善則	教授	超解像顕微鏡による異種細胞間相互作用による細胞極性化の分子ダイナミズムの可視化	飯村忠浩(愛媛大学、教授)、村上善則(本所、教授)、渡海紀子(同、技術専門職員)、岩井美和子(同、技術専門職員)
2016	2020	2	原田 浩徳	教授	東京薬科大学	北村 俊雄	教授	遺伝子異常による骨髄系造血器腫瘍の発症機序解明	原田浩徳(東京薬科大学、教授)、原田結花(文京学院大学、教授)、北村俊雄(本所、教授)、合山進(同、准教授)
2016	2021	2	佐野 元昭	准教授	慶應義塾大学	田中 廣壽	教授	グルココルチコイド受容体を標的とした心不全治療法の開発	佐野元昭(慶應義塾大学、准教授)、松橋智弘(同、共同研究員)、田中廣壽(本所、教授)
2016	2023	2	松井 啓隆	教授	熊本大学大学院	北村 俊雄	教授	リボソーム生合成障害による造血器腫瘍発症機序の分子メカニズム	松井啓隆(熊本大学、教授)、神力悟(同、講師)、長町安希子(広島大学、助教)、金井昭教(同、助教)、稲葉俊哉(同、教授)、北村俊雄(本所、教授)
2016	2024	2	新江 賢	講師	杏林大学	中江 進	准教授	ダニアレルギーの発症機序の解析	新江賢(杏林大学、講師)、中江進(本所、准教授)
2016	2101	2	井戸川 雅史	講師	札幌医科大学医学部 附属フロンティア 医学研究所	宮野 悟	教授	癌関連転写因子標的的非コードRNAの発現ネットワーク解析による癌病態の解明	井戸川雅史(札幌医科大学、講師)、佐々木泰史(同、准教授)、時野隆至(同、教授)、宮野悟(本所、教授)
2016	2102	2	元井 亨	医長	都立駒込病院	平田 真	特任助教	骨軟部腫瘍における診断マーカーの同定と腫瘍概念の再構築を目指した融合遺伝子の探索	元井亨(都立駒込病院、医長)、松田浩一(東京大学、教授)、平田真(本所、特任助教)
2016	2103	2	中川 英刀	チーム リーダー	理化学研究所 統合生命医科学研究センター	谷川 千津	助教	p53変異と協調的に発がん制御に作用する分子の探索	中川英刀(理化学研究所、チームリーダー)、松田浩一(東京大学、教授)、谷川千津(本所、助教)
2016	2104	2	中村 稔	客員研究員/ 教授	長崎医療センター/ 長崎大学大学院	加藤 直也	准教授	ゲノムワイド関連解析と網羅的遺伝子発現解析の統合による自己免疫性肝疾患の病態解明	中村稔(長崎医療センター/長崎大学大学院、客員研究員/教授)、下田慎治(九州大学病院、講師)、小池和彦(東京慈恵会医科大学、講師)、加藤直也(本所、准教授)、中川良(同、特任研究員)
2016	2106	2	小島 祥敬	教授	福島県立医科大学	谷川 千津	助教	ゲノムワイド関連解析による尿道下裂、停留精巢発症関連遺伝子の探索	小島祥敬(福島県立医科大学、教授)、胡口智之(同、大学院生)、松田浩一(東京大学、教授)、谷川千津(本所、助教)

## (3) 感染症・免疫共同研究領域 (25課題)

年度	IDNo.	領域	申請者	職名	申請機関	受入教員	職名	課題名	研究組織(所属機関、職名) ※敬称省略、順不同
2016	3001	3	鈴木 敏彦	教授	東京医科歯科大学	三室 仁美	准教授	細菌感染時におけるインフラマソーム活性化の制御メカニズム	鈴木敏彦(東京医科歯科大学、教授)、鈴木志穂(同、助教)、三室仁美(本所、准教授)
2016	3004	3	竹山 春子	教授	早稲田大学	一戸 猛志	准教授	シングルセルドロブレット技術を応用したインフルエンザ感染マシナリーの解析	竹山春子(早稲田大学、教授)、丸山徹(同、大学院生)、森山美優(同、大学院生)、一戸猛志(本所、准教授)
2016	3005	3	後藤 義幸	准教授	千葉大学真菌医学研究センター	清野 宏	教授	腸内細菌叢および粘膜免疫システムによる真菌感染制御機構の解明	後藤義幸(千葉大学真菌医学研究センター、准教授)、清野宏(本所、教授)
2016	3006	3	國澤 純	プロジェクトリーダー	医薬基盤・健康・栄養研究所	清野 宏	教授	腸管における免疫環境の構築と生体制御・疾患	國澤純(医薬基盤・健康・栄養研究所、プロジェクトリーダー)、長竹貴広(同、研究員)、鈴木英彦(同、プロジェクト研究員)、細見晃司(同、特任研究員)、清野宏(本所、教授)、柴田納央子(同、特任研究員)、神岡真理子(同、大学院生)
2016	3007	3	牧野 晶子	特定助教	京都大学ウイルス研究所	河岡 義裕	教授	内在性フィロウイルスVP35様配列の抗ウイルス機能解析	牧野晶子(京都大学ウイルス研究所、特定助教)、小森園亮(同、修士大学院生)、朝長啓造(同、教授)、河岡義裕(本所、教授)
2016	3008	3	高村 祥子	教授	愛知医科大学	三宅 健介	教授	MD-1による脂質シグナル制御機構の解明	高村祥子(愛知医科大学、教授)、高木秀和(同、講師)、一文字功(同、助教)、山崎達也(同、助教)、森田奈央子(同、大学院生)、三宅健介(本所、教授)
2016	3009	3	大森 深雪	助教	東京女子医科大学	渡会 浩志	特任准教授	アレルギー反応を調節する樹状細胞サブセットの同定および機能解析	大森深雪(東京女子医科大学、助教)、渡会浩志(本所、特任准教授)
2016	3010	3	前田 健	教授	山口大学	川口 寧	教授	ヘルペスウイルス宿主域規定因子の解明	前田健(山口大学、教授)、米満研三(同、大学院生)、下田宙(同、助教)、川口寧(本所、教授)、有井潤(同、助教)、加藤哲久(同、助教)
2016	3011	3	本田 知之	助教	大阪大学大学院医学系研究科	一戸 猛志	准教授	核内増殖型RNAウイルスのインフラマゾーム誘導および抑制機構の解析	本田知之(大阪大学、助教)、一戸猛志(本所、准教授)
2016	3012	3	杉田 征彦	博士研究員	沖縄科学技術大学院大学	河岡 義裕	教授	エボラウイルス・ヌクレオキャプシドの極低温電子顕微鏡解析	杉田征彦(沖縄科学技術大学院大学、博士研究員)、河岡義裕(本所、教授)
2016	3013	3	呉羽 拓	研究員	沖縄科学技術大学院大学	秋山 泰身	准教授	CCR4-NOT複合体によるpoly(A)短鎖はT細胞のポジティブセレクションに必要である	呉羽拓(沖縄科学技術大学院大学、研究員)、秋山泰身(本所、准教授)
2016	3014	3	廣松 賢治	教授	福岡大学	一戸 猛志	准教授	肺炎クラミジア感染細胞からのFABP4の分泌、および、その制御機構	廣松賢治(福岡大学、教授)、伊藤竜太(同、助教)、栗原悠介(同、助教)、一戸猛志(本所、准教授)
2016	3015	3	木曾 康郎	教授	山口大学	甲斐 知恵子	教授	新世界ザルの生物学的特性の解明	木曾康郎(山口大学、教授)、日下部健(同、准教授)、鈴木樹理(京都大学、准教授)、Sri Kantha Sachithanatham(岐阜大学、准教授)、石田貴文(東京大学、准教授)、甲斐知恵子(本所、教授)
2016	3016	3	森尾 友宏	教授	東京医科歯科大学大学院	大津 真	准教授	iPS細胞を用いた顆粒球・単球・樹状細胞系細胞の分化・機能探索に関する研究	森尾友宏(東京医科歯科大学、教授)、熊木恵理(同、大学院生)、岡村美湖(同、大学院生)、岡野翼(同、大学院生)、山下基(同、大学院生)、大津真(本所、准教授)、Lin Huan-Ting(同、学術支援専門職員)
2016	3017	3	新澤 直明	助教	大阪大学微生物病研究所	三室 仁美	准教授	類鼻疽菌の細菌競合と宿主病原性の関連性、およびそれに関わる遺伝子領域の解明	新澤直明(大阪大学微生物病研究所、助教)、堀口安彦(同、教授)、石垣佳祐(同、大学院生)、三室仁美(本所、准教授)
2016	3018	3	東 秀明	教授	北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター	三室 仁美	准教授	<i>Bacillus anthracis</i> 病態発症に係る毒素合成機構の解明	東秀明(北海道大学、教授)、豊間根耕地(同、大学院生)、三室仁美(本所、准教授)
2016	3019	3	野田 岳志	教授	京都大学ウイルス・再生医科学研究所	河岡 義裕	教授	インフルエンザウイルスのゲノムパッケージング機構に関する研究	野田岳志(京都大学ウイルス・再生医科学研究所、教授)、村本裕紀子(同、特別研究員)、中野雅博(同、助教)、神道慶子(同、特定研究員)、武長徹(同、大学院生)、宮本翔(同、大学院生)、河岡義裕(本所、教授)
2016	3020	3	小柴 琢己	准教授	九州大学大学院	一戸 猛志	准教授	RNAウイルス感染に伴うミトコンドリア・ダイナミクスの生理機能解析	小柴琢己(九州大学、准教授)、吉住拓馬(同、大学院生)、一戸猛志(本所、准教授)、森山美優(同、大学院生)
2016	3021	3	西尾 純子	特任助教	東京大学生産技術研究所	一戸 猛志	准教授	内在性自己RNAである、small nuclear RNAの免疫賦活性的の検討	西尾純子(東京大学、特任助教)、根岸秀雄(同、特任助教)、遠藤信康(同、大学院生)、一戸猛志(本所、准教授)

2016	3022	3	柳井 徳磨	教授	岐阜大学	甲斐 知恵子	教授	One Healthに基づく動物由来感染因子のサルにおける病原性解明	柳井徳磨(岐阜大学、教授)、田中海里(同、学部学生)、中井裕(東北大学、教授)、福田康弘(同、助教)、和田崇之(長崎大学、助教)、吉田志緒美(国立病院機構近畿中央胸部疾患センター、流動研究員)、村上智亮(東京農工大学、助教)、甲斐知恵子(本所、教授)、横田伸一(同、助教)
2016	3023	3	佐藤 慎太郎	特任准教授	大阪大学微生物病研究所	清野 宏	教授	ヒト正常上皮細胞層を用いた、ヒトノロウイルスの侵入に関与するレセプターの同定、および侵入様式の解明	佐藤慎太郎(大阪大学微生物病研究所、特任准教授)、清野宏(本所、教授)、幸義和(同、助教)、岸川咲吏(同、大学院生)
2016	3024	3	辻 典子	上級主任研究員	産業技術総合研究所	三宅 健介	教授	腸管自然免疫レセプターを介したI型インターフェロン産生の作用機序の解明	辻典子(産業技術総合研究所、上級主任研究員)、神谷知憲(同、研究員)、三宅健介(本所、教授)、福井竜太郎(同、助教)
2016	3025	3	野地 智法	准教授	東北大学大学院	清野 宏	教授	乳腺での感染防御を可能にする免疫賦活化因子の探索	野地智法(東北大学、准教授)、新貫香奈枝(同、大学院生)、古川睦実(同、大学院生)、清野宏(本所、教授)
2016	3026	3	朴 恩正	准教授	三重大学	清野 宏	教授	老化に伴う腸上皮バリア機能障害の分子基盤の解明	朴恩正(三重大学、准教授)、島岡要(同、教授)、清野宏(本所、教授)、李峻榮(同、博士研究員)
2016	3027	3	改正 恒康	教授	和歌山県立医科大学先端医学研究所	三宅 健介	教授	炎症性サイトカインIL-1 $\beta$ の産生を制御する分子機構の解明	改正恒康(和歌山県立医科大学、教授)、邊見弘明(同、准教授)、佐々木泉(同、助教)、大田友和(同、大学院生)、折茂貴是(同、大学院生)、福田有里(同、特別研究員)、三宅健介(本所、教授)、柴田琢磨(同、助教)